

区市町村名	(1)姉妹・友好都市提携状況 (提携の有無)	(2)その他の都市交流状況 (交流の有無)	(3)専門家等の海外派遣	(4)研修生の受入れ	(5)物的・経済的支援			(6)東京2020大会に向けた ホストタウンの取組	新型コロナウイルス 感染拡大の影響
	実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	その他・補足(実績等)		
	実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	(相手国・地域および取組内容)	
中央区	-	-	-	-	-	-	-	-	【(1)姉妹・友好都市】中止
港区	-	○	-	○	-	○	【大使館等事業協力実施支援】 区内立地大使館等の文化交流イベントの支援として、会場提供や広報支援を行っている。 令和3年度は2回のみの開催。	-	【(5)その他】縮小
新宿区	○	-	-	-	-	-	-	-	【(1)姉妹・友好都市】中止、縮小
文京区	○	○	-	-	-	○	【②募金・義援金】 カイザースラウテルン市難民受入施設への募金を送金	【ドイツ連邦共和国】 ・区民向けドイツ語講座・ドイツ文化講座の開講 ・小中学校給食にてドイツの情報が記載されたランチョンマットを配布 ・パラリンピック難民選手団(区内小学生とのオンライン交流会の実施) ・パラリンピック難民選手団(区内のこどもたちが応援メッセージを記載した紙飛行機を作成し、選手団に贈呈) ・学校給食において区立小中学校全校で「ドイツ料理の日」を5月と7月に実施	【(1)姉妹・友好都市】縮小 【(2)その他の都市】縮小 【(6)ホストタウンの取組】一部、縮小
台東区	○	-	-	-	-	-	-	-	-
墨田区	○	○	-	-	-	○	-	【ボリビア】 ボリビアオリンピック選手団(5名)、区立中学校の生徒(7名)、区長が大会後にオンライン交流を実施。	【(2)その他の都市】中止、縮小 【(5)①物資供与】中止
江東区	○	-	-	-	-	○	-	-	-
品川区	○	○	-	-	-	-	-	【コロンビア共和国】 ・パラ・パワーリフティング選手団6名、ボッチャ選手団7名の事前キャンプ受入れ ・公開練習を全4回実施。通訳を介した応援メッセージや質問、窓越しの記念撮影等を通じ、区民との交流を行った	【(2)その他の都市】縮小 【(6)ホストタウンの取組】縮小
大田区	○	-	-	-	○	-	放置自転車120台を再生し、ガーナへ譲与	【ブラジル連邦共和国】 6競技(男子バレーボール、ボクシング、ハンドボール、レスリング、テコンドー、ビーチバレーボール)の選手や監督・コーチ、ブラジルオリンピック委員会スタッフ等の東京2020大会事前キャンプ受入れ(受け入れ期間:7/12～8/1)	【(1)姉妹・友好都市】縮小 【(6)ホストタウンの取組】縮小、拡充
目黒区	○	-	-	-	-	-	-	【ケニア共和国】 ホストタウン自治体向けチケットを活用した観戦ツアーや、web・映像制作、目黒シティランへのケニア人ランナー招待を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止	【(1)姉妹・友好都市】中止 【(6)ホストタウンの取組】中止
世田谷区	○	○	-	-	○	-	保管期限を経過した撤去自転車の一部をリサイクル整備し、「再生自転車海外譲与自治体協議会(MCCOBA:ムコーバ)」を通して海外(ザンビア共和国)へ無償譲与した。	【アメリカ合衆国】 他のホストタウン自治体等と連携し、区民による米国選手団への応援メッセージの動画配信等オンラインを活用した交流を行ったほか、株式会社モスフードサービスと連携し、区内モスバーガー8店舗でホストタウン周知を行った。	【(1)姉妹・友好都市】縮小 【(2)その他の都市】縮小 【(6)ホストタウンの取組】縮小
渋谷区	○	○	-	-	-	-	-	-	【(2)その他の都市】中止 【(4)研修生の受入れ】中止
中野区	○	○	-	-	-	-	-	-	【(2)その他の都市】中止
杉並区	○	○	-	-	-	-	-	【ウズベキスタン共和国】 ボクシングチーム46名が来日し、阿波おどり公演等を通した区民交流を行った。 【イタリア共和国】 カヌースプリントチーム7名が来日し、区民とのオンライン交流を行った。	【(2)その他の都市】縮小 【(4)研修生の受入れ】中止
豊島区	○	○	-	-	-	-	-	【バングラデシュ】 「世界ともだちプロジェクト」において、ホストタウンの一つであるバングラデシュについて学習している区立小学校の3年生生徒を対象に、同国出身で日本在住の方を講師として招き、同国の文化などを学ぶ授業を対面で開催。	-
北区	○	-	-	-	-	-	-	【ハンガリー】 フェンシング・柔道選手団(選手19名他コーチ等)の東京2020大会事前キャンプを区内体育施設で実施。競技後にはフェンシング代表選手4名と子どもとの交流会を開催	【(1)姉妹・友好都市】中止、縮小 【(6)ホストタウンの取組】縮小
荒川区	○	-	-	-	-	○	日本赤十字社を通じてトンガ大洋州噴火津波救援金募金を実施	【アルバ】 事前交流としてアルバの関係者を荒川区に招聘する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となったため、区民からアルバ選手に向けた応援動画メッセージを撮影・送付し視聴してもらい、オンラインミーティングを通じてアルバNOC会長から感想を頂いた。また、アルバからは荒川区から送付した江戸文字をあしらったエコバックを用いて動画を作成してもらい、東京大会に出場予定の選手からコメントを頂き相互交流を図った。 オリパラ終了後については、アルバ関係者選手と競技終了後に選手村でオンライン交流を予定していたが、アルバNOCより中止の申し出があったため、交流事業の一部として荒川区の伝統工芸品を郵送した。	【(1)姉妹・友好都市】縮小 【(6)ホストタウンの取組】縮小

区市町村名	(1)姉妹・友好都市提携状況 (提携の有無)	(2)その他の都市交流状況 (交流の有無)	(3)専門家等の海外派遣	(4)研修生の受入れ	(5)物的・経済的支援			(6)東京2020大会に向けた ホストタウンの取組	新型コロナウイルス 感染拡大の影響
	実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	①物資供与	②募金・義援金	その他・補足(実績等)		
					実施状況	実施状況	実施状況	(相手国・地域および取組内容)	
板橋区	○	○	-	-	-	-	-	【イタリア】 イタリアバレーボールチーム受入調整・対応 東京2020オリンピック競技大会期間前及び期間中、イタリアバレーボールチームが区立小豆沢体育館を練習施設として使用(7月18日～8月3日)	【(2)その他の都市交流】縮小 【(6)ホストタウンの取組】縮小
練馬区	○	○	-	-	-	○	ウクライナへの人道危機救援金として、区議会議員からの24万円をウクライナ大使館へ送金(区職員からの救援金と合せて総務課が送金)	【デンマーク】 選手団と区内小学生とのオンラインによる交流会を開催 【エクアドル】 東京2020大会の事前キャンプを受入れ。また、応援メッセージ動画などを通じた交流を実施	【(2)その他の都市交流】縮小 【(3)専門家等の海外派遣】中止 【(4)研修生の受入れ】中止 【(6)ホストタウンの取組】縮小
足立区	○	-	-	-	-	-	-	【オランダ王国】 オランダオリンピック委員会・スポーツ連合＜NOC*NSF＞ ・オランダオリンピック委員会・スポーツ連合と、区内中学校生徒や地域のスポーツ関係者とのオンライン交流を実施 ・東京2020パラリンピック女子100m、200m、走り幅跳び代表のマルレーネ・ヴァン・ガンセウインケル選手、オランダでパラスポーツ普及に携わっているリタ・ファン・ドリエル氏と区内中学校生徒会がオンライン会議を実施。パラリンピックや障がい者スポーツ普及について意見交換を行った ・オランダでパラスポーツ普及に携わっているリタ・ファン・ドリエル氏、コーフボール指導者ドルフ・ナイブルック氏と区のスポーツ推進委員、スポーツ施設担当者がオンライン会議を実施。コーフボールを活用した障がい者のスポーツ指導について学んだ ・あだち広報1月25日号で2017～2021年のオランダとの交流事業「Game Changerプロジェクト～パラスポーツで社会を変える～」特集記事を掲載	【(1)姉妹・友好都市】中止 【(6)ホストタウンの取組】縮小
葛飾区	○	○	-	-	-	-	-	-	【(1)姉妹・友好都市】中止 【(2)その他の都市交流】中止
江戸川区	-	○	-	-	-	-	-	【オランダ王国】 オランダオリンピック委員会・スポーツ連合とのプロジェクト「Game Changerプロジェクト」により、オンラインミーティングを実施。 (「Game Changerプロジェクト」はコロナ禍により、アスリートやコーチ等関係者の来訪によるオフライン交流が不可となり、オンラインミーティングを4回開催。)	【(1)姉妹・友好都市】中止 【(2)その他の都市交流】縮小 【(6)ホストタウンの取組】縮小
八王子市	○	-	-	-	-	-	-	【アメリカ合衆国】 スポーツライミング代表チームの事前キャンプの受け入れ。市内学校から応援メッセージや折り紙作品を贈呈し、チームからサイン入りTシャツが送られるなど、非接触での交流を実施	【(1)姉妹・友好都市】縮小 【(6)ホストタウンの取組】縮小
立川市	○	-	-	-	-	-	-	-	-
武蔵野市	○	-	-	-	-	○	ウクライナの人道危機救援金の募集	【ルーマニア】 応援メッセージ動画の作成、ホストタウン公式キャラクターTwitterアカウントを活用した応援企画、ルーマニアパラリンピック委員会とのオンライン交流	【(5)①物資供与】中止 【(6)ホストタウンの取組】縮小
三鷹市	-	○	-	-	-	○	ウクライナへの人道支援のための募金を実施し、令和3年度時点で9,997千円が集まり、令和4年度に、日本赤十字社を通して寄付。	【チリ共和国】 ・市内小中学生とチリの中学生とのオンライン交流会 ・スペイン語を学べる講座動画の作成 ・チリパラリンピック委員会による市内での事前合宿(パラ卓球、パラアーチェリー) ・チリパラリンピック選手とのオンライン交流会 ・チリパラリンピック卓球選手の練習見学会 ・オリンピック女子サッカー日本対チリ戦の共同観戦事業 ・市内小中学校でのチリ料理給食 ・みたかダンス動画募集	【(6)ホストタウンの取組】拡充
青梅市	○	-	-	-	-	-	-	-	【(1)姉妹・友好都市】中止
府中市	○	-	-	-	-	○	・放置自転車を、海外へ譲与する事業を行っているが、新型コロナウイルスの影響から現在中止となっている。 ・日本赤十字社開設「ウクライナ人道危機救援金」募金として日本赤十字社に送金(R3年度実績:422,275円)	【オーストリア共和国】 卓球オーストリア代表チームが東京2020オリンピック直前に市内で事前キャンプを実施、ホストタウンレガシーイベントを実施 【オーストラリア連邦】 東京2020パラリンピック聖火ランナーの榑原魁選手(オーストラリア出身)、東京2020オリンピック自転車競技(BMXレーシング)オーストラリア代表の榑原爽選手のオンライントークショーを実施、ホストタウンレガシーイベントを実施	【(1)姉妹・友好都市】中止 【(5)①物資供与】中止 【(6)ホストタウンの取組】中止
調布市	-	○	-	-	-	○	実施:中東人道危機救援金、バングラデシュ南部避難民救援金、アフガニスタン人道危機救援金、ウクライナ人道危機救援金の募集 未実施:NHK海外たすけあい(新型コロナウイルスの影響に伴い、協力イベントが中止となったため協力なし。)	【サウジアラビア王国】 ・サウジアラビア王国のホストタウンである岩手県大槌町及び愛媛県新居浜市と連携し、サウジアラビア応援DAYと題したライブ配信事業を実施した。 ・応援リレーメッセージ動画の制作・配信 ・新型コロナウイルスの影響に伴い、サウジアラビア文化展・講演会を中止した。	【(2)その他の都市】中止、縮小 【(5)②募金・義援金】縮小 【(6)ホストタウンの取組】中止、縮小

区市町村名	(1)姉妹・友好都市提携状況 (提携の有無)	(2)その他の都市交流状況 (交流の有無)	(3)専門家等の海外派遣	(4)研修生の受入れ	(5)物的・経済的支援			(6)東京2020大会に向けた ホストタウンの取組	新型コロナウイルス 感染拡大の影響
	実施状況	実施状況	実施状況	実施状況	①物資供与	②募金・義援金	その他・補足(実績等)	(相手国・地域および取組内容)	
町田市	-	○	-	-	-	-	-	【南アフリカ】 ・南アフリカ出身アーティストに音楽を通じて心のバリアフリーを目指すイベント「とっておきの音楽祭in町田」で演奏を披露してもらう。 【インドネシア】 ・パラリンピックに出場するインドネシアパラバドミントン代表チームの事前キャンプを受け入れ、練習見学やオンラインを活用した交流事業を実施した。 ・インドネシアの星空を投影しながら伝統楽器ガムランを演奏するコンサート「ガムラン×星空～きらめく響き～」を開催する。	【(6)ホストタウンの取組】 中止、縮小
日野市	○	-	-	-	-	○	【②募金・義援金】 ウクライナ人道支援に係る募金(R4.3～現在も継続中)	【ウクライナ】 (取り組みなし)	-
東村山市	○	○	-	-	-	○	【②募金・義援金】 ウクライナへの救援金を市役所本庁舎1階にて受付し、日本赤十字社を通じて寄付を行っている。	【中華人民共和国】 東村山市立化成小学校の児童と市内在住の中国籍のかたとのオンライン交流会の実施(交流先の蘇州市の小学校が新型コロナウイルス感染症の影響で休校となったため) 市内小・中学校の学校給食にて、市内高校に留学していた中国人留学生が監修した中国料理のメニューを提供	【(2)その他の都市】 縮小
国分寺市	○	-	-	-	-	-	-	【ベトナム国】 令和3年5月に、ベトナム政府文化スポーツ観光省スポーツ総局から、令和3年8月に国分寺市民室内プールで予定していたパラリンピック水泳選手団による直前合宿を、新型コロナウイルス感染症まん延の状況にあるため中止したいと申入れがあり、事業は中止となった。	【(6)ホストタウンの取組】 中止
国立市	-	○	-	-	-	-	-	-	【(4)研修生の受入れ】 中止
東久留米市	-	-	-	-	-	○	令和4年3月から、ウクライナ人道危機救援金の募金箱を設置し、日本赤十字社を通じて支援している。	-	-
武蔵村山市	-	-	-	-	-	○	-	【モンゴル国ウランバートル市ハンオール区】 東京2020大会の競技観戦を通じた交流事業を計画していたが、新型コロナウイルスの影響で大会が無観客開催となったことに伴い、事業を中止した。	【(6)ホストタウンの取組】 中止
多摩市	-	-	-	-	-	-	-	【アイスランド共和国】 オリンピック選手団8名(選手2名)、パラリンピック代表選手団16名(選手6名)が来日し事前キャンプを実施した。 新型コロナウイルスの影響を考慮し、オリンピック選手団は市民との交流を断念した中で、YouTubeやホームページ、SNSを使用して情報発信を行った。 パラリンピック選手団は感染症対策を施しながら、情報発信に加え、市民とのオンライン交流会、公開練習見学等を実施した。	【(6)ホストタウンの取組】 縮小
稲城市	○	-	-	-	-	-	-	-	【(1)姉妹・友好都市】 縮小
羽村市	-	-	-	-	-	○	【②募金・義援金】 ウクライナ人道危機に対する救援金を募り、令和4年3月31日までに763,553円を送金した。	【キルギス共和国】 ・キルギス共和国男子柔道ナショナルチーム「東京2020オリンピック」事前キャンプ受入れ事業を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となった。 ・羽村市2020柔道応援事業in日本武道館を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止となった。 ・『キルギス選手を応援しよう！羽村市民によるキルギス国歌斉唱』動画をYoutube 東京都羽村市公式動画チャンネルで公開し、キルギス共和国柔道連盟の方々に視聴していただいた。 ・東京2020オリンピック柔道キルギス共和国代表選手への応援メッセージポスターを作成し、代表選手へ送付した。 ・東京2020オリンピック柔道キルギス共和国代表選手とのオンライン交流を実施した。 ・キルギス共和国との学校間オンライン交流(アラバエフ・キルギス国立大学附属日本学院と羽村高等学校とのオンライン交流)を実施した。	【(6)ホストタウンの取組】 中止、縮小、拡充(Youtube配信、オンライン交流)
あきる野市	-	-	-	-	-	-	-	-	【(4)研修生の受入れ】 中止
西東京市	-	-	-	-	-	-	撤去保管後引取りのない放置自転車のうち、機能・安全確保できる自転車を、資源の有効利用及び発展途上国の福祉向上に資することを目的に無償供与している。ただし、事業主体は公益財団法人自転車駐車場整備センターであり、市はセンターと協定を締結し供与している。 ※整備センターの事業中止に伴い、市からの物資供与事業も中止となる。	2021年9月8日(パラリンピック大会後)に、市内中学生(バスケットボール部)が、車いすバスケットボール女子金メダリストとオンライン交流を実施	【(5)①物資供与】 中止 【(5)その他】 中止 【(6)ホストタウンの取組】 縮小
瑞穂町	-	-	-	-	-	○	-	-	-
奥多摩町	○	-	-	-	-	-	-	-	-
大島町	○	-	-	-	-	-	-	-	-
八丈町	○	-	-	-	-	○	-	-	-

1 国際交流・協力
(1)姉妹・友好都市提携状況 詳細（提携している区市町村について掲載）

区市町村名	姉妹・友好 都市区分	提携都市名 [国名]	提携年 度	提携理由	交流内容
中央区	姉妹都市	サザランド市 [オーストラリア 連邦]	H3	平成元年3月、在オーストラリア日本大使館から紹介されたのを契機に締結	中学生のホームステイ相互交流 (令和3年度はコロナのため派遣中止)。
新宿区	友好都市	レフカダ市[ギリ シャ共和国]	H1	明治時代の文人小泉八雲ラフカディオ・ハーンがレフカダ市に生まれ、新宿区で亡くなった縁による。	児童・生徒の作品交流を予定していたが、コロナの影響で中止。
		ベルリン市ミッテ 区[ドイツ連邦共 和国]	H6	平成2年12月、ベルリン・カイザーヴィルヘルム記念教会パッハ合唱団が来日、新宿区民第九合唱団と共演し、区民相互の交流が始まった。平成13年1月1日、友好都市ティアガルテン区がミッテ区・ヴェディング区と統合されたため、再締結	ミッテ区から、青少年を受入予定だったが、コロナの影響を考慮し中止。
		北京市東城区 [中華人民共和 国]	H7	互いに首都の中心であることから、区首脳、老人クラブゲートボールや少年サッカー、卓球などを通して市民レベルでの友好交流を深め、締結	オンラインで児童・生徒の作品交流
文京区	姉妹都市	カイザースラウ テルン市[ドイツ 連邦共和国]	S63	世界平和と国際親善への寄与を目的とする。	カイザースラウテルン市の生徒をホームステイ受け入れ(令和2年度に引き続き延期) 代替としてオンライン交流会を実施
	友好都市	イスタンブール 市ベイオウル区 [トルコ共和国]	H27	JICAの草の根技術協力事業を活用した防災対策事業の共同実施等の交流を続け、平成27年に友好都市提携協定を締結。文化をはじめ社会生活及びスポーツ等のあらゆる分野にわたり友好交流を深めることを目的とする。	令和3年5月に、先立って同年3月に新しく着任した駐日トルコ共和国大使が、文京区長を表敬訪問。
		北京市通州区 [中華人民共和 国]	R1	平成27年度、通州区代表団の受入れから交流が始まり、公式訪問団の派遣、受入れ、友好都市提携に向けた覚書の締結等交流を深めてきたが、友好親善をさらに深めるとともに、さらなる交流、協力を積極的に行うため、友好都市の提携を行う。	令和2年度に通州区の子供たちの手による日中友好の絵画・書を受領したのに対し、令和3年度は文京区の子供たちの手による絵画を送付した。
台東区	姉妹都市	ノーザンビーチ 市(旧マンリー 市) [オーストラリア 連邦]	S57	1980年のマンリー美術館での日本美術展の開催、1982年の日豪民際シンポジウムをきっかけに、市民相互の異文化交流の発展をめざし提携	-
		ウィーン市第1 区イネレシュ タット [オーストリア共 和国]	H1	歴史と文化の街という共通点があり、区内小学校音楽部の訪問をきっかけに、文化や人的交流の発展をめざし提携	-
		グラズサクセ 市 [デンマーク王 国]	H12	福祉ボランティア研修や中学生教育使節団の相互訪問をしていたことから、福祉・教育等で互いの発展をめざし提携	-
墨田区	友好都市	北京市石景山 区 [中華人民共和 国]	H9	1986年(昭和61年)に墨田区議会・行政訪中団が石景山区を訪問したことをきっかけに始まり、1997年(平成9年)に、友好都市の締結をした。	視察の受入れ等、行政中心の交流をしているが、令和3年度はコロナのため、人の往来にかかる交流が実施できなかった。
		ソウル特別市西 大門区 [大韓民国]	H15	2002サッカーワールドカップ共同開催の成功及び日韓国民交流を通じて醸成された日韓友好親善の機運を契機として、友好都市の締結をした。	墨田区サッカー協会が主催の友好親善サッカー交流(親善試合・ホームステイ)を、毎年交互に訪問して実施している。(令和3年度はコロナのため中止)
江東区	姉妹都市	サレー市 [カナダ]	H1	中学生カナダ短期留学、木材産業という共通事項やカナダ大使館による協力などを得て、カナダとの交流を開始。H1.4.20にサレー市において姉妹都市提携調印を行う。	双方によるHP等での姉妹都市紹介・周知。カナダ短期留学中学生によるサレー市への表敬訪問。 (令和3年度はコロナのため派遣中止)。
品川区	姉妹都市	ポートランド市 [アメリカ合衆 国]	S59	明治10年ポートランド在住のモース博士が大森貝塚を発見したのがきっかけでの交流開始	ポートランド姉妹都市交流は中高生のホームステイを計画、オークランド(友好都市)は語学研修を計画したが、いずれも令和2.3年度はコロナの為受入中止
	友好都市	ジュネーヴ市 [スイス連邦]	H3	品川区内の寺の鐘がジュネーブで発見された事を契機に締結	友好都市交流締結30周年記念公式訪問団受入(令和2.3年度はコロナの為受入中止)
		オークランド市 [ニュージーラ ンド]	H5	Mtロスキル市がオークランド市と合併、日本と経度、気候の似ているため締結	-
大田区	姉妹都市	セーラム市 [アメリカ合衆 国]	H3	大森貝塚を発見したモース博士は、セーラム市にあるピーボディー科学アカデミー(現ピーボディー・エセックス博物館)の第3代館長でした。モース博士の結ぶ縁により、昭和59年、大田区立郷土博物館とピーボディー博物館(現ピーボディー・エセックス博物館)が姉妹館提携をし、それを契機に締結。	セーラム団の受け入れはコロナのため中止。 30周年を記念して、これまでの交流をまとめた動画を制作。
	友好都市	北京市朝陽区 [中華人民共和 国]	H10	大田区と朝陽区の交流は、昭和51年(1976年)に区長が朝陽区を訪問し、友好交流をしたことに始まります。 その後、両区長の相互訪問や青少年交流を積み重ね、日中平和友好条約締結20周年を迎えた平成10年(1998年)9月に友好都市として締結。	-
	友好協力関 係都市	大連市 [中華人民共和 国]	H21	大田区と大連市は、従来から産業経済分野で豊かな交流が行われており、2007年9月には、社団法人大田工業連合会と大連経済技術開発区工商連合会が友好交流に関する協定を結ぶ。 さらに、平成21年(2009年)大田区と大連市は、「友好協力関係都市協定」を締結。	-

区市町村名	姉妹・友好 都市区分	提携都市名 [国名]	提携年 度	提携理由	交流内容
目黒区	友好都市	北京市東城区 (旧崇文区) [中華人民共和 国]	H3	昭和54年に東京都と北京市が友好都市の提携を結んだことから、都区市町村中華人民共和国訪問団の一員として目黒区長が昭和56年に北京市崇文区を訪問したことを契機に交流が始まり、平成3年に様々な分野で交流と協力を行う目的で協定を結んだ。その後、崇文区が隣接する東城区と合併し新たな東城区となった為、平成23年に改めて東城区と協定を締結。	目黒区・東城区・中浪区との三区間交流事業(令和3年度はコロナのため中止)
		ソウル特別市中浪区[大韓民国]	R1	目黒区と中浪区がそれぞれ北京市東城区と友好都市関係にあることから交流が始まる。平成25年10月に「日本国東京都目黒区と大韓民国ソウル特別市中浪区間友好増進及び交流協力に関する覚書」を締結し交流を進めた。成29年からは、目黒区と中浪区、北京市東城区との三区間交流事業を通して協定締結に至った。	目黒区・東城区・中浪区との三区間交流事業(令和3年度はコロナのため中止)
世田谷区	姉妹都市	ウィニペグ市 [カナダ]	S45	昭和35年、ウィニペグ在留日系人と在日カナダ2世協会の呼びかけで児童生徒との絵画の交換が行われ、提携に至った。	・中学生による派遣・受け入れ事業(バンバリーとの隔年で実施。令和3年度はコロナのため休止) ・ウィニペグ市長、世田谷区長によるビデオカンファレンスの実施。
		ウィーン市・ドゥ ブリング区 [オーストリア]	S60	昭和58年、ドゥブリング区長の来訪がきっかけで文化・芸術を中心とした交流が始まり、提携に至った。	小学生による派遣事業(令和2年度はコロナのため休止)。
		バンバリー市 [オーストラリア]	H4	平成3年、日本語教育に熱心な同市と区立小学生派遣を通じて教育交流が実施され、提携に至った。	・中学生による派遣受け入れ事業(ウィニペグとの隔年で実施。令和3年度はコロナのため休止) ・小学生による派遣・受け入れ事業(令和3年度はコロナのため休止) ・区民・市民によるマラソン大会への派遣・受け入れ事業(令和3年度はコロナのためオンラインで実施。) ・区内美術館での区民写真展にて、同市の写真展入賞作品を展示
渋谷区	友好都市	ウスキュダル区 [トルコ共和国]	H17	文化振興・震災対策等における相互協力等の友好交流、さらに友好都市提携に対する熱意があるため。	友好訪問団の相互訪問の実施(～H26)。渋谷区からウスキュダル区へ起震車贈呈、区立小学校に国際交流学校を設置。ウスキュダル区においては、日本語教室開設、目抜き通りを「渋谷通り」と命名。など
中野区	友好都市	北京市西城区 [中華人民共和 国]	S61	日中友好平和条約の精神に基づき、両国の平和、両国の繁栄と発展に寄与するため、「友好区関係」を締結した。	令和3年度はオンラインにて35周年記念交流を実施した。
	姉妹都市	ソウル特別市陽 川区 [大韓民国]	H22	共に学びあい、力を合わせて両区の発展と両区民の福祉の増進を図るとともに、日韓両国の友好親善と交流に貢献することを基本理念として「姉妹都市関係」を締結した。	行政間交流 等
杉並区	友好都市	ウィロビー市 [オーストラリア 連邦]	H2	世界に開かれた地域社会づくりと地域の活性化を図るために締結	中学生海外留学(令和3年度はコロナのため派遣中止)
		ソウル特別市瑞 草区 [大韓民国]	H3	世界に開かれた地域社会づくりと地域の活性化を図るために締結	職員の相互派遣交流(令和3年度はコロナのため派遣中止)
豊島区	姉妹都市	東大門区 [韓国]	H14	昭和57年に両都市の親善協会同士が姉妹提携したことがきっかけ	特に事業を実施せず
	セーフコミュ ニティ友好 都市	台北市文山区 [台湾]	H24	平成24年11月のアジア地域セーフコミュニティ会議開催時に協定締結。	平成25年11月に開催された「2013年台湾セーフコミュニティ推進国際会議」に職員2名を派遣。
北区	友好都市	北京市西城区 [中華人民共和 国]	H5(旧 宣武区) H23(西 城区)	区立王子小学校と北京第一実験小学校の絵の交換の交流を契機に締結。H22年に北京市旧宣武区と旧西城区が統合したことにより、改めて西城区と友好交流・協力関係の合意書を締結。	青少年・文化・スポーツ等を通じた相互交流(令和3年度はコロナのためオンライン交流)。
	友好都市 (パートナ ーシティ)	カリフォルニア 州ウォルナット クリーク市 [アメリカ合衆 国]	H29	H11年から中学生による相互の訪問交流がスタート。両自治体の交流をさらに発展させるため、H29年にパートナーシティ協定を締結。	中学生による相互の訪問交流(令和3年度はコロナのため中止)及び青少年交流団の派遣(令和3年度はオンライン交流)。
荒川区	友好都市	ウィーン市ドナ ウシュタット区 [オーストリア]	H8	平成4年以来、児童・生徒絵画展の相互開催や日本語を学んでいる高校生のホームステイによる受入などを契機に友好都市提携を行った。	・高校生のホームステイ相互派遣(令和3年度はコロナのため相互派遣中止としたが、2021年は交流25周年となるため、代替事業として25年間を振り返る動画を作成し、相手国の関係者に視聴してもらった。あわせて日本とオーストリアの国旗をイメージした扇子を作製し、100本を相手国へ送付した)。 ・ウィーン大学生のインターンシップ受入(令和3年度はコロナのため受入れ中止)。
		済州市 [大韓民国]	H17	荒川区に済州市出身者が多いことから、区議や区民有志が済州市を訪問したことを契機に交流を開始。荒川区長が済州市訪問時に済州市長と産業や観光など広範な分野にわたる交流を相互に目的とする友好都市提携に関するトップ協議を行い、済州市長の荒川区訪問の際に友好都市提携を行った。	・済州青少年国際フォーラムへの高校生派遣(令和3年度はコロナのため派遣は中止となったが、代替方法としてオンライン開催の連絡があったが、準備期間を確保できないため不参加)。
		大連市中山区 [中国]	H17	荒川区長・議長等の代表団が大連市中山区を視察したことを契機に、産業面での交流を中心とした友好都市提携を結んだ。	・日暮里ファッションショーへの招待(令和3年度はコロナのため招待中止)

区市町村名	姉妹・友好 都市区分	提携都市名 〔国名〕	提携年 度	提携理由	交流内容
板橋区	姉妹都市	バーリントン市 〔カナダ〕	H1	昭和61年10月の区民まつりで、カナダ大使館のバックアップによりカナダフェアを開催したことを機に、日本との姉妹都市交流を希望しているバーリントン市の情報が入った。両市で意見交換を行った結果「国際平和の実現」に積極的であることが合致し、提携を合意した。	青少年訪問団や区民ツアーの訪問、文化団体による文化交流など、市(区)民レベルでの様々な交流が続いている。2019年は提携30周年にあたり、公式訪問団が相互に両市(区)を往来し、記念植樹式や、市(区)民を主体とした各種記念行事・交流事業が行われた。バーリントン市から市民ツアーの受け入れを行い、板橋区からは青少年を英語研修・ホームステイへ派遣した。
	交流協定	(文部省) 〔モンゴル国〕	H8	平成4年、深刻な紙不足で困っていたモンゴルに対して、印刷製本会社の余り紙を利用してノートを作り送ったことから、区民参加での支援運動へと継続発展した。その後、文化交流及び人的交流へと発展し、モンゴル国文部省との間で「文化・教育交流協定」を締結した。	1999年から2008年まで、放置自転車を区内中学生ボランティアが再生し、ウランバートル市等へ毎年寄贈する事業を行った。2011年の協定締結15周年では、モンゴルフェアの実施や区民ツアーの派遣などにより、人的・文化的な交流を進めた。2016年の20周年には、受入が年をまたぐ形となったが公式相互訪問を行い、区内学生を派遣する区民ツアーも行った。2021年は25周年を記念した文化紹介イベントを区役所で行った。
	友好都市	北京市石景山区 〔中華人民共和国〕	H9	身近なアジアの国であり区内在住外国人人数が最も多い中国との都市交流を検討していた板橋区は、北京市から石景山区について推薦・紹介を受けた。相互の訪問と交流を経て、日中国交25周年を機に友好協力関係に関する合意書に調印した。	石景山区訪問区民ツアーや両区区民による書道・絵画・写真展の開催など、区民レベルでの交流が行われている。5年ごとの周年時には文化紹介や相互訪問等を行っている。周年を祝い石景山区代表団が板橋区を訪問し、記念行事を行った。20周年の2017年には、公式訪問団による相互訪問、区役所1階での周年記念イベント、卓球交歓大会への中学生派遣、書道作品交換等を行った。
		ボローニャ市 〔イタリア〕	H17	昭和56年、区立美術館で「第1回ボローニャ国際絵本原画展」を開催して以来、ボローニャ見本市に出展された絵本が寄贈されるなど、絵本を通じた交流が深まり、交流25周年を機に「友好交流都市協定」を締結した。	相互訪問、区民ツアーや区民向けイベントを行い交流を深めている。ボローニャブックフェア事務局から継続的に寄贈されている児童図書を収蔵する「いたばしボローニャ絵本館」が中央図書館に併設されている。館内のボローニャギャラリーのデザインは、デザインコンテストを両都市で共同開催し決定したもの。2022年3月には、板橋区立中央図書館とボローニャ市立サラボルサ児童図書館が姉妹図書館となった。
練馬区	友好都市	北京市海淀区 〔中華人民共和国〕	H4	昭和63年に「東京都区市町村友好代表団」の団長として、練馬区長が北京市海淀区を訪問したことを契機に交流を重ねて締結	-
		イブスウィッチ市 〔オーストラリア連邦〕	H6	昭和63年に「練馬区国際交流友好都市提携調査団」のオーストラリア訪問を契機に交流を重ねて締結	・区立中学生のホームステイ派遣(新型コロナウイルス感染症拡大により中止) ・隔年で相互に図書を寄贈
足立区	姉妹都市	西オーストラリア州ベルモント市 〔オーストラリア連邦〕	S59	英語版「ADACHI」を各国大使館に配布したところ、ベルモント市から姉妹都市提携の打診があった。その後、姉妹都市提携及び10項目の交流計画に合意し、中学生の相互ホームステイ交流等が始まった。	・学生使節団のベルモント市への派遣 ・ベルモント市の使節団受入 (令和2、3年度はコロナのため派遣及び受入は中止した。)
葛飾区	友好都市	ウィーン市フロリズドルフ区 〔オーストリア共和国〕	S62	昭和61年(1986年)、当時のウィーン市長が、来日する飛行機内で「男はつらいよ」を鑑賞し、人物や家族模様などの人間関係や背景となった土地柄がウィーン市民の気質とウィーン市郊外の風景に似ていることに強い印象を受けたことから、友好都市交流を希望され、昭和62年(1987年)11月2日に提携を結んだ。	・青少年のホームステイ相互派遣(令和3年度はコロナのため派遣中止) ・ウィーンで開催された「桜の森まつり」での葛飾区のPRとして「絵葉書(葛飾の風景画)」と「寅さん煎餅」を送った。 ・寅さんサミット2021 映画『男はつらいよ』の全国ロケ地の魅力を葛飾柴又から全国に発信するイベントに、ロケ地のひとつである「オーストリア共和国ウィーン市」が参加。その中で、ウィーン市の特産品の販売を実施。イベント全体の来場者数は60千人。
		北京市豊台区 〔中華人民共和国〕	H4	昭和60年10月、葛飾区議会日中友好議員連盟第一次訪中団が豊台区を訪問して、友好交流の端緒が開かれた。以降、友好訪問団の相互訪問や葛飾区からの区民訪問団、スポーツ交流、青少年交流事業を積み重ね、平成4年11月12日北京市豊台区において、「友好交流・協力に関する協定書」に調印し、友好区提携を樹立した。	・青少年訪問団の受入(令和3年度はコロナのため派遣中止) ・政府友好訪問団受入(令和3年度はコロナのため派遣中止)
	姉妹都市	ソウル特別市麻浦区 〔大韓民国〕	H27	平成20年7月、葛飾区議会日韓友好議員連盟が麻浦区を訪問して、友好交流の端緒が開かれた。以降、友好訪問団の相互訪問を重ね、平成27年11月12日葛飾区において「姉妹都市提携締結協定書」に調印し、姉妹都市提携を樹立した。	・青少年友好訪問団受入(令和3年度はコロナのため派遣中止)
江戸川区	姉妹都市	セントラルコースト市 ※前 Gosford 市 〔オーストラリア連邦〕	H30	オーストラリア建国200年の記念事業として Gosford 市から姉妹都市を締結したいとの申し出があった。その後、区長と市長間の意見交換が頻繁に行われ、姉妹都市提携の気運が高まり、両都市の永遠の発展と協力を誓って昭和63年に盟約を取り交わした。平成28年に Gosford 市は隣接市と合併しセントラルコースト市となり、平成30年にセントラルコースト市長一行が区に来訪し再度盟約を締結した。	・昭和63年にセントラルコースト市より希少動物であるベネットワラビー6頭の寄贈を受ける。(自然動物園) ・平成30年に SOAP テニスグループが来訪し区長表敬訪問や区内視察を行うほか、区内私立高校テニス部および江戸川区テニス連盟と交流し、友好親善を図った。 ・例年、「青少年の翼」(中高生の海外派遣事業)にて学生を派遣。現地での学校体験やホームステイ等を通して交流している。 (令和2年度、3年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため事業中止)ほか

区市町村名	姉妹・友好 都市区分	提携都市名 〔国名〕	提携年 度	提携理由	交流内容
八王子市	海外友好交 流都市	泰安市 〔中華人民共和 国〕	H18	八王子市の市制90周年を機に締結	-
		高雄市 〔台湾(中華民 国)〕	H18		【派遣】 ・本市の大学生等を高雄ランタンフェスティバルに派遣 ・八王子市立看護専門学校の研修旅行で高雄市を訪問 【受入】 ・八王子まつりに政府団・パフォーマンス団が来市 ※いずれもR3年度は中止
		始興市 〔大韓民国〕	H18		-
		ヴリーツェン市 〔ドイツ連邦共和 国〕	H29	八王子市の市制100周年を機に締結。終戦直後に本市出身の医師・肥沼信次が伝染病の治療に尽力したというゆかりがある。	-
立川市	姉妹都市	サンバーナディ ノ市 〔アメリカ合衆 国〕	S34	提携当時、立川市には米軍立川基地、サンバーナディノ市にはノートン空軍基地があり、日系アメリカ人が多いこと、また、両市の人口規模等も類似していることから提携	サンバーナディノ市からの高校生3名を約1ヶ月間、ホームステイにより受け入れるとともに、本市からも3名の高校生を相手市に1ヶ月間、派遣。実施主体：立川・サンバーナディノ姉妹市委員会。（令和3年度はコロナのため派遣中止）。
武蔵野市	友好都市	テキサス州ラ ボック市〔米国〕	-	-	友好交流はしているが、友好都市提携はしていない。1986年から、中学生をジュニア大使（現武蔵野市ジュニア交流団）として派遣し、ホームステイを中心に交流が始まる。その後、ラボック市の中学生も毎年受入れ。相互交流協定あり。2009年より受入と派遣を交互に隔年実施（令和2年度以降コロナのため派遣・受入中止）。 実施主体：市民部 多文化共生・交流課
		ブラショフ県ブ ラショフ市〔ルー マニア〕	-	-	友好交流はしているが、友好都市提携はしていない。1992年にブラショフ市を本拠地として活動している交響楽団を招聘したことがきっかけで市民参加の交流が始まる。1998年日本武蔵野交流センター開設、2003年移転して日本武蔵野センターと改称。日本語教室や日本文化紹介等を実施。センター設置協定あり。令和3年度はセンターのあり方の見直しについて協議した。 実施主体：市民部 多文化共生・交流課
		ソウル特別区江 東区〔韓国〕	-	-	友好交流はしているが、友好都市提携はしていない。韓国のテレビで武蔵野市が紹介されたことをきっかけに、韓国自治体の視察来訪が相次ぎ、交流要請の強かったソウル特別市江東区及び忠州市と1997年に職員相互派遣協定を結び、職員派遣研修を開始。青少年を中心とする市民団の派遣と受入を交互に隔年実施（令和2年度以降コロナのため派遣・受入中止）。令和3年度はオンライン交流実施。 実施主体：市民部 多文化共生・交流課
		忠清北道忠州 市〔韓国〕	-	-	友好交流はしているが、友好都市提携はしていない。韓国のテレビで武蔵野市が紹介されたことをきっかけに、韓国自治体の視察来訪が相次ぎ、交流要請の強かったソウル特別市江東区及び忠州市と1997年に職員相互派遣協定を結び、職員派遣研修を開始。青少年を中心とする市民団の派遣と受入を交互に隔年実施（令和2年度以降コロナのため派遣・受入中止）。 実施主体：市民部 多文化共生・交流課
		ハバロフスク地 方ハバロフスク 市〔ロシア連邦〕	-	-	友好交流はしているが、友好都市提携は結んでいない。武蔵野市の野鳥教室とハバロフスク市の野鳥観察グループの文通がきっかけとなって1991年に武蔵野市野鳥交流視察団が派遣された。1992年に青少年相互交流協定を結び、2002年に森林保護・経済活性化のための講座開設協定を結んだ。例年8月中の7泊8日の期間で、武蔵野市の中高生をロシア・ハバロフスク市へ派遣し自然体験やホームステイを実施している（令和2年度以降コロナのため派遣・受入中止）。 実施主体：市民部 多文化共生・交流課
青梅市	姉妹都市	ボッパルト市〔ド イツ連邦共和 国〕	S40	「青年に夢を持たせるために」と日本と国民性の似ているドイツの年との姉妹都市提携を望み、本市と状況の似た都市の選定の末、提携が実現した。	中学校2年生から20歳までの市民の派遣とボッパルト市の青少年団の相互派遣（隔年で派遣と受入を実施）
府中市	友好都市	ウィーン市ヘル ナルス区〔オー ストリア共和国〕	H4	姉妹都市に係る市民参加の協議会答申に基づき提携都市を模索するなか、当時のウィーン市長の口添えなども得て提携の運びとなった。	高校生のホームステイ相互派遣
日野市	姉妹都市	レッドランズ市 〔アメリカ合衆 国〕	S38	レッドランズ市と日野市の環境や産業が似ており、市民による交流が盛んとなったことを契機に締結。	日野・レッドランズ姉妹都市協会へ補助金を支出。協会が毎年高校生の相互派遣を実施。（令和3年度はコロナのため派遣中止）
東村山市	姉妹都市	ミズーリ州イン ディペンデンス 市〔アメリカ合衆 国〕	S53	平和都市宣言を具体的なかたちにする一つとして姉妹都市提携が構想され、市民の紹介によって締結	訪問団、派遣団によるホームステイ、文化交流など
	友好交流都 市	蘇州市〔中華人 民共和国〕	H16	民間交流団体の語学研修交流を経て、「意向書」を交わし、市長の「蘇州市国際交流友好都市市長シンポジウム」への参加を契機に盟約締結	スポーツ交流、学校交流など
国分寺市	姉妹都市	マリオン市〔オー ストラリア〕	H5	候補都市9市を訪問・調査し、ふさわしい都市を選定し、相手都市の意向を確認した後提携した。	学校間での手紙等の交換（新型コロナ感染拡大による郵便事情の悪化により、縮小）。
稲城市	姉妹都市	フォスターシ ティ市 〔アメリカ合衆 国〕	R3	海外姉妹都市の選定について、市民会議等で検討を重ねる中で、先方からも姉妹都市提携の希望があり、稲城市が希望する条件（都市の規模が近い、教育・スポーツ交流ができる、等）を満たしていたフォスターシティ市が候補地となり、令和3年度に締結した。	中学生のペンパル、オンライン交流（令和3年度はコロナのため、希望者の登録のみ実施）
あきる野市	国際姉妹都 市	マールボロウ市 〔アメリカ〕	H10	平成5年10月に友好訪問団がマールボロウ市を訪問し、姉妹都市提携に向けての各種交流の実施について合意した。その後、中学生海外派遣事業を中心に交流を深め、平成10年11月に姉妹都市提携を結んだ。双方の市は、大都市から40～50km圏に位置し、自然豊かなまちであるという共通点がある。	市立中学生とミドルスクール生徒のホームステイ相互派遣（令和3年度は、コロナのため相互派遣を中止したが、中学校における普及啓発のためのパネル展示を実施した。）

区市町村名	姉妹・友好 都市区分	提携都市名 〔国名〕	提携年 度	提携理由	交流内容
瑞穂町	姉妹都市	モーガンヒル市 〔アメリカ〕	H18	自治体国際化協会を通じて情報提供があり、相互訪問後、平成18年に姉妹都市を締結	・中学生の相互派遣 (令和3年度はコロナのため派遣中止) ・産業・経済交流の促進 ・文化交流 ・行政関係者などによる親善訪問
	友好交流に関する覚書	コーンケーン市 〔タイ王国〕	H28	国際化推進の観点からアジアの文化や歴史を知るために平成28年に町代表が訪問し、覚書を締結	・友好関係の発展 ・各分野での文化交流
奥多摩町	友好都市	浙江省淳安县 〔中華人民共和 国〕	H10	豊かな自然環境を有するなど共通点もあることから、平成6年から交流事業を始め、平成10年に「友好交流関係を締結する協定書」を結んだ。	-
大島町	姉妹島	ハワイ島 〔アメリカ合衆 国〕	S37	ハワイ・キラウエアと三原山の流動性火山が縁で、姉妹島を盟約。	-
八丈町	姉妹都市	ハワイ州マウイ 郡〔アメリカ合衆 国〕	S39	島の成り立ちや気候、風土などが似ていることから提携の機運が高まり、締結。	八丈島で実施しているパブリックロードレースへの招待事業など。 コロナ禍等により再開時期未定

1 国際交流・協力

(2)その他の都市交流状況

区市町村名	交流手段	交流都市名 国名	交流内容
港区	文化交流	北京市朝陽区 [中国]	例年北京市朝陽区の小・中学生、高齢者と、書画の交換交流展を実施している。R3年度から小・中学生書画交流展と高齢者書画交流展を同時開催
		パリ市 [フランス]	平成30年からパリ市と連携したお台場プラージュ(海水浴)を実施していたが、東京2020大会延期に伴うお台場海浜公園の利用再開工事及び新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。
文京区	文化交流	ベナン共和国	令和3年10月に、駐日ベナン共和国大使が離任に際して区長を表敬訪問。 令和4年3月に、文京区にてベナン共和国講座を実施。
台東区	出店	オーストリア共和国	令和3年4月1日から同月20日まで、オーストリア政府観光局が「ふるさと交流ショップ 台東」に出店。
墨田区	文化交流	パリ市7区 [フランス共和国]	文化交流事業(パリ市7区庁舎内での展示)を実施する予定だったが、コロナの影響により令和4年度に延期。
大田区	中学生海外派遣	セーラム市[アメリカ合衆国] ブレーメン市[ドイツ連邦共和国]	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 通常は、ホームステイを実施。
世田谷区	文化交流	大田広域市[韓国]	大田広域市で開催された2021年社会革新国際会議で理事長より、世田谷まちづくりファンドを中心に財団の区民主体の活動支援と住民参加の取り組みを紹介(オンライン参加)。
渋谷区	文化交流	パリ市[フランス]	-
中野区	子ども交流	ウェリントン市 [ニュージーランド国]	ニュージーランド・ウェリントン市と中野区の中学生在がホームステイを通じた交流を毎年実施している。令和3年度は中野の子どもたちがニュージーランドを訪問する予定だったが、中止となった。
杉並区	スポーツ交流	台北市 [台湾]	隔年で杉並区と台湾台北市で軟式野球の親善試合・交流会を実施。令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、台湾台北市に訪問することができなかったため、12月26日(日)にオンライン交流会を実施。 台北市と杉並区の中学生のほか、杉並区の交流自治体である福島県南相馬市の中学生在が参加した。
豊島区	文化交流	西安市 [中国] 仁川広域市 [韓国]	2019年に実施した東アジア文化都市交流事業により、文化を基軸とした交流が続けている。令和2年度以降はオンラインイベントでのビデオメッセージの交換などを行った。

区市町村名	交流手段	交流都市名 国名	交流内容
板橋区	図書の展示交流	ボローニャ市 [イタリア]	・第29回ボローニャ・ブックフェアinいたばし ボローニャブックフェア事務局から寄贈された世界各国の児童図書等を展示(16日間実施、来場者数:計5,283人) ・ミニ・ボローニャブックフェア 前年にボローニャブックフェア事務局から寄贈された世界各国の児童書等を、区立図書館にて巡回展示(延べ101日間実施、来場者数:3,480人)
	作品の展示交流		2021イタリア・ボローニャ国際絵本原画展 イタリア・ボローニャ市で毎年開催される世界的な絵本コンクールの入選作品を板橋区立美術館で展示(26日間実施、観覧者数:4,846人)
	文化交流		・ボローニャ市立サラボルサ児童図書館と板橋区立中央図書館の姉妹図書館提携締結 ・ボローニャ市在住イラストレーターの展示会「ヴァレリア・ヴァレンツァパネル展」・イタリア語でお手紙を書いてみよう
	スポーツ交流	イタリア共和国	東京2020オリンピック競技大会期間前及び期間中、イタリアバレーボールチームが区立小豆沢体育館を練習施設として使用(7月18日～8月3日)。
	産業交流・文化交流	石景山区 [中華人民共和国]	板橋区産業見本市オンライン版に石景山区企業が出展、石景山区オンライン文化観光イベントに板橋区が出展。
	文化交流		石景山区民が撮影した最近の街並みや風景等の写真を展示する「石景山区写真展」を開催した。 令和4年2月7日(月)～18日(金) 区役所1階プロモーションコーナー 実施主体:(公財)板橋区文化・国際交流財団
	文化交流		モンゴル国交流25周年記念事業としてモンゴル国の文化やこれまでの交流経緯を紹介する区民向けイベントを開催。
	区民交流	モンゴル国	モンゴル青少年オンライン交流イベント 大東文化大学第一高等学校と新モンゴル小中高一貫学校の高校生が、それぞれの国と学校の紹介をするなど、オンラインで交流した。(3年9月16日、大東文化大学第一高等学校の生徒11名、新モンゴル小中高一貫学校の生徒9名参加) 実施主体:(公財)板橋区文化・国際交流財団
	文化交流		モンゴル文化紹介講座 モンゴルにゆかりのある外国人講師によるモンゴル国の文化紹介講座をオンラインで開催した。 3年10月26日(火) モンゴル国の音楽・動物など 10名 3年10月27日(水) モンゴル国の生活・文化など 12名 実施主体:(公財)板橋区文化・国際交流財団
	図書の展示交流	バーリントン市 [カナダ]	板橋区コーナー(友好交流都市) バーリントン市立図書館から送られた本を中央図書館3階にコーナーを設けて展示。
	区民交流 作品交流		・バーリントン市と区内高校で文通交流 ・バーリントン市との学校間作品交流 区内小学校とバーリントン市内の学校間で作品を交換し、展示した。(コロナの影響でバーリントン市での展示が遅れ5～8月となった。) 実施主体:(公財)板橋区文化・国際交流財団

区市町村名	交流手段	交流都市名 国名	交流内容
練馬区	オンライン	ヤンゴン市 [ミャンマー連邦共和国]	環境省が主催し、ヤンゴン市の廃棄物管理改善に取り組む日本国関係者間での意見交換を情報共有し、ヤンゴン市の現状をオンラインにて実施。 ※1
	オンライン	パレスチナ エジプト ジョージア マーシャル ミクロネシア バヌアツ キューバ サモア コソボ	JICA事業「課題別研修・リサイクル制度設計研修」 途上国の研修員に対し、練馬区における廃棄物管理とリサイクル推進及び市民意識啓発についてオンライン講師を実施。 ※2
	オンライン	ジャカルタ市	東京都環境局主催により、ジャカルタ市における3R推進及び廃棄物処理改善のためのオンラインミッションを実施。 廃棄物の処理管理および市民啓発活動など練馬区の取り組みをオンラインにて講義。※3
	オンライン	ミャンマー連邦共和国	環境省が主催し、途上国の政府職員を対象とした循環産業研修実施にあたり、対象国であるミャンマー国に対し、廃棄物の分別・収集実務に関する講義を実施。※4
	都市農業振興に係る交流	ニューヨーク市[アメリカ合衆国] ロンドン[英国] トロント[カナダ] ソウル特別市[大韓民国] ジャカルタ[インドネシア]	令和元年度に開催した「世界都市農業サミット」に参加した5都市との情報交換を目的に、令和2年度からメーリングリスト(Googleグループ)を構築し、都市農業に係る情報交換を実施。※5
	都市農業振興に係る交流	ロンドン[英国] トロント[カナダ] ソウル特別市[大韓民国] ジャカルタ[インドネシア]	コロナ禍における都市農業を区民に紹介し、相互の都市農業振興を図るため、各国に動画作成を依頼。提供された動画は英訳後、YouTubeで公開した。※6
葛飾区	区民交流	ペナン州 [マレーシア]	区民ホームステイ訪問団の相互派遣(令和3年度はコロナのため派遣中止)
江戸川区	ホノルル市長とのWeb会談	ホノルル市 [アメリカ合衆国]	令和2年12月にホノルル市議会において「江戸川区との姉妹都市の成立」が議決されたことを受け、令和3年6月に区長と市長が姉妹都市盟約締結の調印式について意見交換を行った。
	チュニジア共和国事前キャンプ受入事業	チュニジア共和国	令和3年8月に、東京2020パラリンピック競技大会におけるチュニジア共和国陸上選手団事前キャンプの受入を行った。(新型コロナウイルス感染症の影響により、キャンプ期間の短縮をした。)
三鷹市	スポーツ交流	チリ共和国	- 市内小中学生とチリの中学生とのオンライン交流会を実施。 - スペイン語を学べる講座動画を作成。 - チリパラリンピック委員会による市内での事前合宿(パラ卓球、パラアーチェリー)を実施。 - チリパラリンピック選手とのオンライン交流会を実施。 - チリパラリンピック卓球選手の練習見学会を実施。 - オリンピック女子サッカー日本対チリ戦の共同観戦事業を実施。 - 市内小中学校でチリ料理給食を提供。 - みたかダンス動画募集によるチリ代表チームの応援

区市町村名	交流手段	交流都市名 国名	交流内容
調布市	スポーツ交流 文化交流	・サウジアラビア王国 ・ケベック州 [カナダ]	(サウジアラビア王国) 2002FIFAワールドカップでサウジアラビア代表チームの公認キャンプ地として選ばれたことをきっかけに、毎年様々な事業を連携して実施している。 2002年から実施している「サウディアラビアンフットサル国際親善カップ」の子どもの部では、市内小学生チーム同士のリーグ戦を行い、その後小学生選抜チームとサウジアラビア王国留学生チームの交流試合を実施。大人の部には留学生チームが参加している。令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。 また、平成30年度から実施している「サウジアラビア文化展・講演会」も令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止としたが、サウジアラビア王国のホストタウンである岩手県大槌町及び愛媛県新居浜市と連携し、ホストタウン自治体としてのこれまでの交流紹介やサウジアラビア留学生による企画など、ライブ配信を実施した。 (ケベック州) 平成27年に、カナダ・ケベック州と映画産業の交流に加えて、文化的な交流を視野に入れた包括連携に関する共同宣言を行った。以来様々な事業を連携して実施している。 令和3年度においては、映画のまち調布 シネマフェスティバル2022で「ケベックシネマセレクション」を開催し、ケベック州の映画上映会を実施したほか、ケベック映画に関する講座を開催した。
町田市	図書の交流	北京市東城区 [中華人民共和国]	毎年交互に自国の図書約50冊を寄贈している。
東村山市	オンラインによる学校交流	蘇州市 [中華人民共和国]	リモートによる交流を蘇州市と東村山市で協議し、昨年より交流校が1校増え事業を行う予定であったが、開催予定時期に蘇州市内の全小学校在学児童がコロナ感染症のまん延から休校となり、代替事業として、東村山キャストで東村山市在住の中国籍のかたとオンラインによる交流を英語で行った。
国立市	文化交流	ルッカ市 [イタリア]	友好都市協定を結ぶ機運醸成のための市民向けイベント(パネル展示、ミニコンサート等)を開催した。
武蔵村山市	ホストタウン交流	ウランバートル市 [モンゴル]	オンラインでの交流を計画したが、令和3年度はコロナの影響により中止